stryker

次世代AED
ライフパックCR2 シリーズ

ライフパックCR2除細動器
LIFELINKcentral™ AEDプログラムマネージャ対応

販売名:ライフパックCR2
承認番号:22900BZI00039000
高度管理医療機器・特定保守管理医療機器

販売名:ライフパックCR2　オートショック
承認番号:30300BZX00353000
高度管理医療機器・特定保守管理医療機器

販売名:クイックステップ電極
届出番号:13B1X10209000901
一般医療機器

ライフパックCR2除細動器
LIFELINKcentral™ AEDプログラムマネージャ対応

シンプルなデザインで よりわかりやすく、 つかいやすく

たとえ日頃から訓練を受けていても、いざという時には使用がためらわれることも少なくありません。

ライフパックCR2は、シンプルで大きなイラスト、音声ガイダンスをわかりやすく明確に救助者に伝える工夫が施されています。

Simple and High Performance

「質の高い胸骨圧迫」を目指す工夫

cprINSIGHT機能
胸骨圧迫中に心電図の解析が可能となり、
CPR中断時間を最小限にします。

メトロノームと心肺蘇生コーチング
効果的なペースを設定し、使用者を音声で導きます。
必要に応じて、胸骨圧迫の要否を検出し是正します。

シンプルな救命措置を目指す工夫

大きく明確なイラスト表示
救助者は訓練を受けたことがなくても、
どう開始すればいいかすぐに分かります。

QUIK-STEP™ 電極
ベース部分に平行に並べられた電極は、
そのまま素早く患者に貼り付けることができます。

ClearVoice™ テクノロジー
周りの騒音を検知し、指示がはっきりと聞こえるよう
音量と周波数を調節します。

最大360Jまでのエネルギー上昇
必要に応じてより効果的な電気ショックを与えます。

バイリンガル対応
デバイス使用時には事前に設定した第二言語※への切り
替えが可能です。　※ デフォルト設定の第二言語は英語です。

ボタン1つで未就学児モード
ボタンを押すことで未就学児モードへの
切り替えが可能です。

LIFEPAK TOUGH™
防塵・防水保護等級：IP55
過酷な使用環境を考慮し設計されています。

8年間の長期保証
本体耐用年数8年、消耗品交換（バッテリ、電極パッド）
4年で長期運用設計をサポートします。

1-2 従来製品よりも早い 1回目の電気ショック

1 カバーを開け
患者の胸を
はだけます

2 赤いハンドルを引いて
パッドを取り出し、
患者に貼り付けます

人間工学に基づき、また、多くの使用テストを繰り返して設計されており、電極パッドを貼るまでの時間から1回目の電気ショックまでの時間は従来製品※に比べて約20%短縮されています。

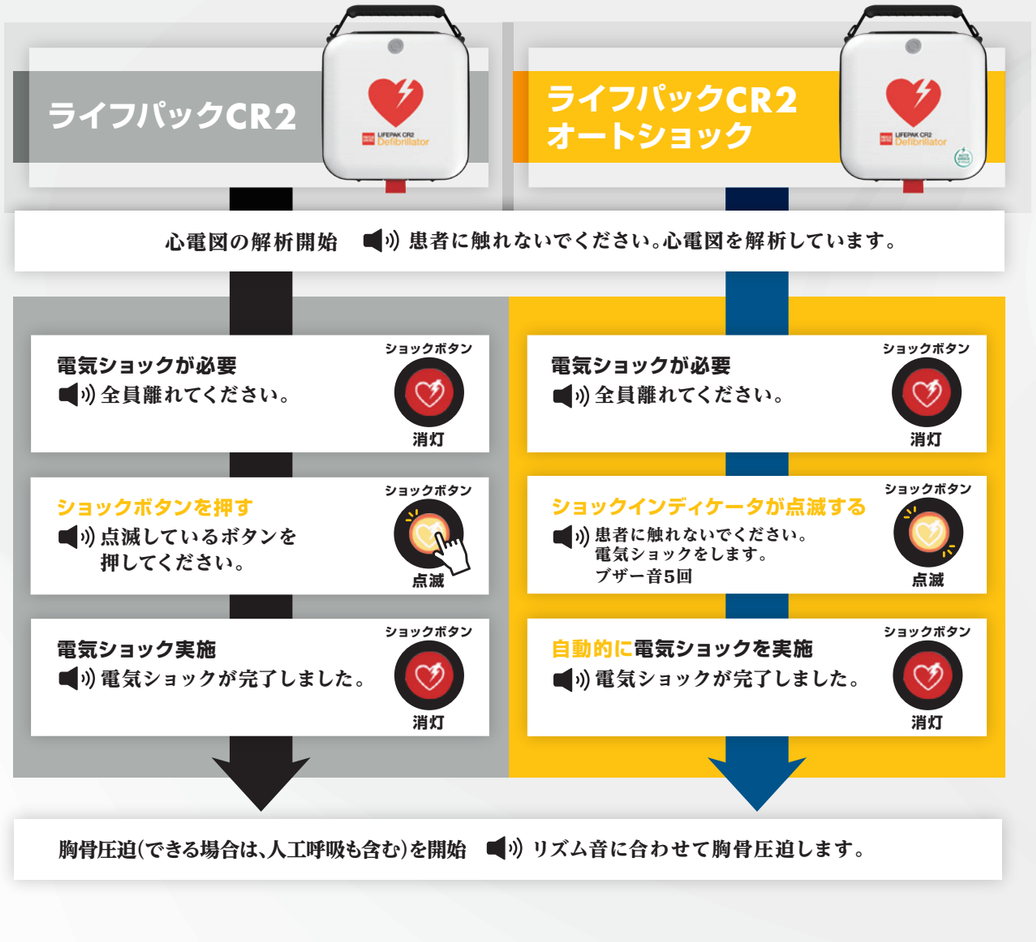
※ 従来製品の情報
販売名：ライフパックCR　Plus
医療機器承認番号：21700BZY00251000

ライフパックCR2除細動器
LIFELINKcentral™ AEDプログラムマネージャ対応

電気ショックまで「自動で」ためらわずに救助ができる

オートショックAEDとは

従来のセミオートAEDは心電図解析後に電気ショックが必要と判断された場合、救助者が本体のショックボタンを押して患者に電気ショックを与えるものでした。ライフパックCR2オートショックは、救助者のショックボタン押下を必要とせずに患者に適切な電気ショックを与えるオートショックAEDです。救助者がショックボタンを押すことをためらって、適切な電気ショックが行われないリスクを減らすことを目的として開発されました。



ライフパックCR2にオートショック機能を追加

ライフパックCR2は分かりやすいイラスト表示と音声ガイドによって直感的な操作が可能です。心電図解析後に電気ショックが必要と判断された場合、自動でショックを与える「オートショック機能」を追加。これにより、救助者がショックボタンを押すことを躊躇することなく電気ショックを実施できるユーザーフレンドリーな一台となっております。

使用手順

1 AEDを開くと電源がつきます。

2 赤いハンドルを引いて電極パッドを取り出し、イラストの通り患者に装着する。

3 そのまま待機
心電図の解析が行われる。

4 解析で電気ショックが必要と判断された場合
ショックインディケータが点滅し、「患者にふれないでください。電気ショックをします」とアナウンスが流れ、同時にブザー音が5回鳴る。
その後、自動で電気ショックが行われる。

5

次の心電図解析までリズム音に合わせて胸骨圧迫を続ける。

ライフパックCR2除細動器
LIFELINKcentral™ AEDプログラムマネージャ対応

CPRサポート技術で「質の高い胸骨圧迫」を

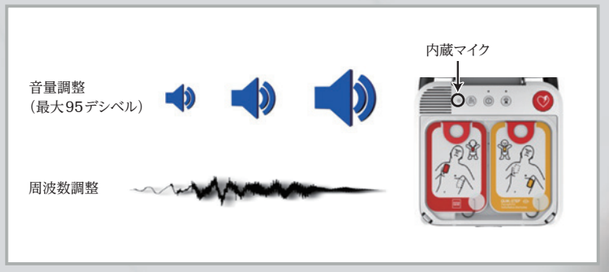
突然の心停止に対処するには、AEDを使用することはもちろんのこと、心肺蘇生（胸骨圧迫や人工呼吸）を実施することがとても重要です。日本蘇生協議会（JRC）ガイドラインは、胸骨圧迫の中断時間を最小限にすることを強く推奨しています。

メトロノームと心肺蘇生コーチング

電気ショック完了から心肺蘇生を再開するまでに遅延が生じないように、即座にメトロノームと音声ガイダンスで胸骨圧迫をすることを促します。
また、独自の体動検知技術によって、救助者が胸骨圧迫を中断している場合に、音声ガイダンスで胸骨圧迫を開始するように促します。

ClearVoice™テクノロジー

時に、人が多く集まるスタジアムや駅などでは騒がしい環境での処置も想定されます。ライフパックCR2は、独自の音声調整技術で救助者にとって聞きとりやすい音声ガイダンスを追求しています。騒音レベルが基準を超えると、装置が音量を自動調整します。



cprINSIGHT機能とは

胸骨圧迫中に心電図解析を実施する機能です。従来のAEDでは、心電図を解析するために胸骨圧迫を中断する必要がありました。心電図解析により、胸骨圧迫を中断する時間は従来型のAEDでは10秒～20秒程度です。
cprINSIGHT機能により、胸骨圧迫の中断時間の短縮が可能となります。

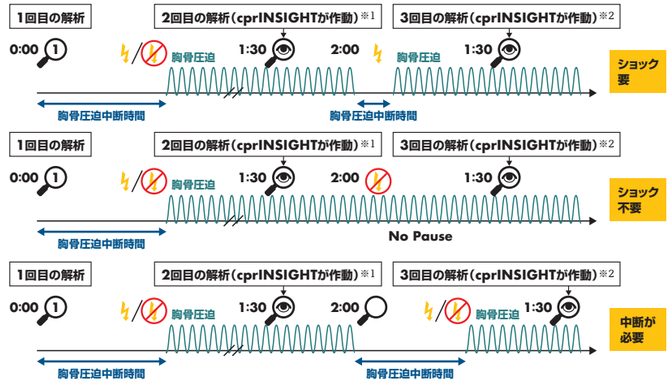
解析後3パターンの判定結果を返します。

①ショックありの場合
電気ショックする時だけ患者から離れる必要があります。（胸骨圧迫中断時間：最短5秒）

②ショック不要の場合
患者から離れる必要なく胸骨圧迫を継続できます。（胸骨圧迫中断時間は0秒）

③動作が大きく判定ができない場合
動作が大きく、判定ができない場合は、通常と同様に患者から離れてから心電図解析を行います。

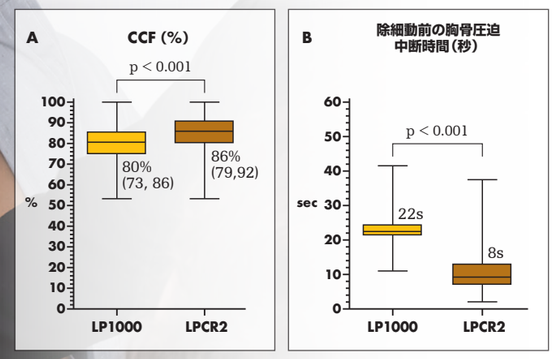
AED with cprINSIGHT



※1 cprINSIGHT機能は2回目の心電図解析から作動します。 ※2 2回目以降の解析は、前回の判定結果に関わらず、2分間の胸骨圧迫開始から1分30秒後にcprINSIGHT機能が作動します。

cprINSIGHT機能付きのAEDと従来製品※3のAEDの比較

cprINSIGHT機能付きのAEDは、従来型のAEDと比べ、CCF（胸骨圧迫比率）※4が高く（以下グラフA参照）、また、胸骨圧迫中断時間が短い（以下グラフB参照）ことが示されています。※5



※3 cprINSIGHT機能なしのモデル（ライフパック1000）
販売名：ライフパック1000
承認番号：219BZX00792000

※4 心停止中に実施された胸骨圧迫の時間の割合で、60%以上が望ましいとされています。

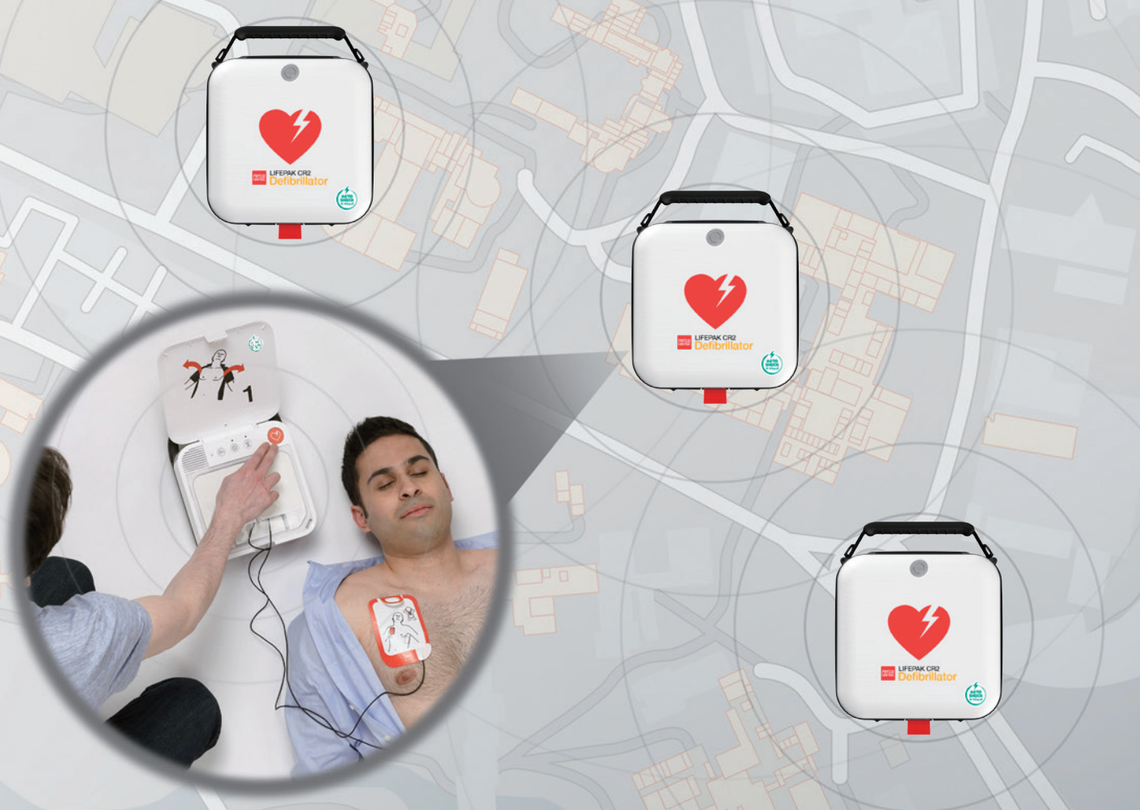
※5 de Graaf C, Beesems S, Oud S, et al. Analyzing the heart rhythm during chest compressions: Performance and clinical value of a new algorithm. Resuscitation. 2021.

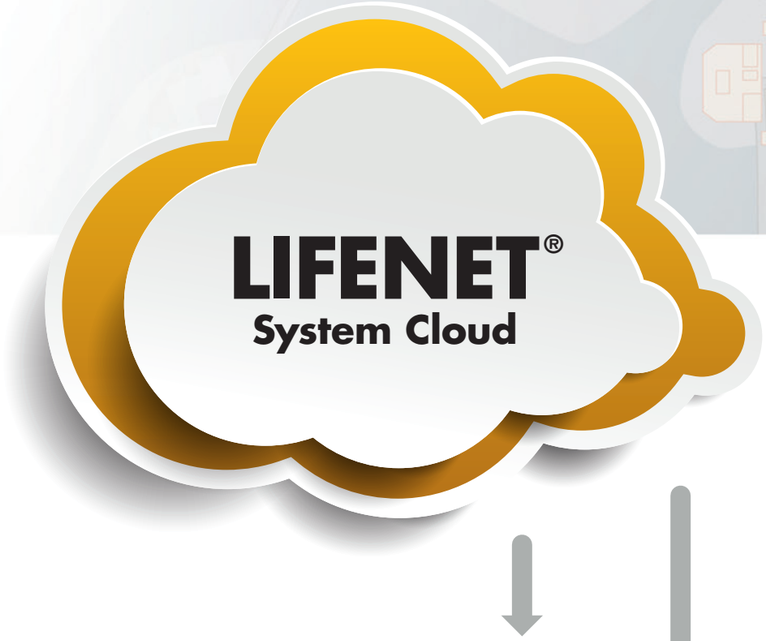
ライフパックCR2除細動器
LIFELINKcentral™ AEDプログラムマネージャ対応

AEDへの新たなアプローチ「つながる」

AEDは、すぐ分かる場所にあり、かつ使える状態でないと意味がありません。AEDの待機状態と設置場所を把握することはとても重要です。

携帯回線による通信機能を搭載したライフパックCR2オートショック 4G cprINSIGHTとクラウドシステムを活用したAED管理システム(LIFELINKcentral™ AEDプログラムマネージャ)で、より多くの命を救うための仕組みづくりをサポートします。
救命に関わるすべての装置・人・情報を連携させることで、突然の心停止患者に新たなアプローチでサポートを提供します。





4G LTE通信機能

- 4G/LTE マルチSIMで大手3キャリアを選択可能
- 簡単セットアップ
- Wi-Fi/4G携帯回線を介して、AEDの情報をLIFENET System Cloud上に送付

医療従事者向け情報伝送

LIFENET®system

医療従事者へクラウド経由で使用データを情報伝送

LIFENETアカウントにご登録いただいたお客様はAED使用後に使用時サマリデータをメールにて受信する機能をご使用いただくことが可能になります。
また、追加でCODE-STAT 11データレビューソフトウェアをご購入いただくことで、AED使用時の心電図波形を取り出すことが可能になり、病院内での事後検証にお役立ちが可能です。

※事前のアプリインストールやアカウント設定が必要になりますので、本機能の使用をご希望される場合は事前に営業担当にお問い合わせください。

CODE-STAT ™

LIFELINKcentral™との接続のメリット

LIFELINKcentral™

AED管理システム(LIFELINKcentral™ AEDプログラムマネージャ)は、AEDの状態や消耗品の有効期限を一元管理するWebブラウザベースのツールです。セルフテストで装置の異常が確認された場合や、消耗品の期限切れ、使用時のお知らせなどを、設定されたメールアドレスに自動送信し、日常点検を強力にサポートします。

デバイス状況がWeb上に可視化され、遠隔での一元管理が可能に

イベント発生時や、対応が必要なデバイスの状況をメールで自動通知

- 消耗品有効期限切れ
- セルフテストの失敗・装置異常
- AEDの使用
- ネットワーク接続不能
- 装置の移動の通知(携帯回線のみ)
- ソフトウエアのアップデート

仕様

除細動器

出力波形：患者胸郭インピーダンスに従った、電圧、電流並びに波形継続時間の補正を伴う、二相性打ち切り指数関数波形
※除細動仕様は患者胸郭インピーダンスが10~300Ωの範囲の場合に適用

出力エネルギー：工場出荷時設定：200J, 300J, 360J（小学生~大人）
50J, 75J, 90J（未就学児モード）

出力エネルギー精度：50Ω負荷に対して±10%　25-175Ω負荷に対して ±15%

ショックアドバイザリシステム：IEC60601-2-4に準拠した心電図解析システムにより、電気ショックの要不要を判断する

cprINSIGHT™ 機能:除細動器がCPR中(胸骨圧迫中)に患者の心電図の解析を実施

充電時間：最初の150Jまたは200Jのショックまでは0秒(デバイスにてプリチャージ)
cprINSIGHT機能が有効な場合、その後のショックはCPR中に充電されCPR期間終了時にショックを与えられる状態となる

心肺蘇生後、360Jでショックを与えるまでの時間(cprINSIGHT有効時):
- 半自動: <7秒
- 完全自動 <13秒

CPRコーチング：小学生~大人及び未就学児のCPRに於いて、手の位置や圧迫レート、圧迫深さをコーチする機能、CPRが実施されていないことを体動検知機能で装置が把握し実施することを促す

制御系：
- リッドカバーボタン：上蓋開閉で電源ON/OFF
- ショックボタン(半自動版)：電気ショックの実行
- ショックインディケータ(全自動版)：電気ショック時の点滅
- 未就学児モード：未就学児の場合、エネルギー出力レベルとCPRガイダンスを変更する
- 言語ボタン：バイリンガル対応構成の場合は、第二言語へ切り替え可能

電気的安全性：入力部の除細動保護：IEC60601-1/EN60601-1準拠
安全性：内部電源機器　IEC60601-1/EN60601-1準拠

ユーザーインターフェース

ユーザーインターフェース：音声ガイダンス、警告音、グラフィックプロンプト

Clear Voice™テクノロジー：音声ガイダンスとその音量は、ユーザーの周囲環境や現在行っている操作に合わせて自動調節される

ステータスインディケータ：装置の状態、及び電極やバッテリの可用状態をインディケータ及び音で表示

AED遠隔モニタリングシステム(LIFELINKcentral対応)：
装置の状態、電極パッドとバッテリの有効期限管理をクラウド経由で実施可能とするWEBアプリケーション

耐環境性能（以下の仕様は最低2時間以上動作環境に保管後を前提とする）

動作温度：0℃ ~ +50℃

保存温度：−30℃ ~ +60℃　バッテリと電極込み。最大1週間以内

標高：−382 ~ 4,572m

相対湿度：5 ~ 95%(非結露状態)

耐水性、耐防塵性能：IEC60529/EN60529 IP55（電極、バッテリがセットされた状態）

耐衝撃性：IEC 60068-2-27, (40g, 11 ms pulse, ½ sine each axis).

耐振動性：MIL-STD-810G, method 514.6, helicopter – category 14 and ground vehicle – category 20.

物理仕様

外形：9,7cm(H)×22.6cm(W)×22.6cm(D)

重量：2.0kg

外部通信：USBケーブル(標準)　Wi-Fi（2.4Ghz）　4G/LTE

工場出荷時設定

エネルギーシーケンス：200J,300J,360J

体動検出：解析中の体動検出をON

エネルギープロトコール：低エネルギーでの除細動が成功しなかった場合のみ、エネルギーをエスカレート

CPR時間：CPR待ち時間は120秒

CPR構成：胸骨圧迫のみ

メトロノーム：ON

言語選択：バイリンガル(日本語/英語)

警告音：ON

アクセサリ

バッテリ(一次電池)：タイプ：二酸化マンガンリチウム(Li/MnO2) 12V, 4.7Ah
容量：200Jで166回もしくは360Jで103回除細動、或いは800分の動作時間　※摂氏20℃の場合(新品、満充電バッテリ使用時)
待機時間：4年間(新品バッテリ装着、DailyTestのみの場合)
Low Batt表示：初めて点灯してから、少なくとも6回の除細動または30分間の動作可
重量：300g

電極パッド：適用患者：小学生~大人及び未就学児
パッケージ：直感的にわかりやすいクイックステップ電極
寿命：4年ごとに交換(代表値)

データ管理

記憶タイプ：装置内蔵メモリ

記憶容量：最低60分の心電図を記録

通信：Wi-Fi(802.11b/g/n)　4G/LTE

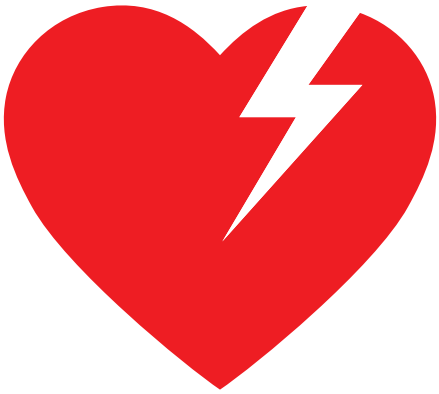
データレビュー：用途に合わせた様々なデータレビューツールを提供
AEDイベントビューア、CODE-STAT

型番	製品名	オートショック機能	cprINSIGHT機能	データ通信機能
99512-001198	**ライフパックCR2 Wi-Fiモデル**			○ Wi-Fi
99512-001453	**ライフパックCR2 USBモデル**			*USBを介したデータの送受信は可能
99512-001716	**ライフパックCR2 4G cprINSIGHT**		○	○ 4G LTE／Wi-Fi
99512-001698	**ライフパックCR2オートショック Wi-Fiモデル**	○		○ Wi-Fi
99512-001734	**ライフパックCR2オートショック 4G cprINSIGHT**	○	○	○ 4G LTE／Wi-Fi

標準付属品

本体、バッテリ、電極トレイ（1個）、取扱説明書、使用開始ガイド、ワイヤレス設定ガイド、USBケーブル、レスキューセット、ソフトキャリーケース、ショルダーストラップ、オリエンテーションDVD、設置シール、ライフリンクセントラルガイド、安全管理タグ、全国AEDマップ登録依頼書

ライフパックAEDレスポンスシステム



Let’s save more lives

Japan

ストライカー製品を使用される前には、必ず製品ラベル・取扱説明書・添付文書等を参照してください。当資料に掲載されております仕様・形状は、改良等の理由により予告なしに変更する場合があります。

ストライカー製品についてご不明な点は、弊社までお問い合わせください。

®マークの付いた製品名は、ストライカーグループ各社の登録商標です。

日常点検のお願い

AEDは救命処置のための医療機器です。AEDを設置したら、いつでも使用できるように、
AEDのインジケーターや消耗品の有効期限などを日頃から点検することが重要です。

日本ストライカー株式会社 メディカル事業本部

製品に関するお問い合わせは

フリーコール **0120-715-545** 平日9:00～17:00
（土日、祝日、年末年始を除く）

Copyright © 2024 Stryker　Printed in Japan
本パンフレットに記載されたすべての名称は、Physio-Control,Inc.の商標又は登録商標です。

お問合せ先

LPCR-037-E
2024.08